



インターネットでの情報提供

提供予定日 1月20日

平成23年1月19日 県政記者クラブ・岐阜経済記者クラブ同時配布資料			
担当課	担当	担当者	電話番号
商工労働部モノづくり振興課	モノづくり担当	川西 和彦	直通 058-272-8362 内線 3097
社会福祉法人いぶき福祉会	施設長	北川 雄史	058-229-6464

## ～福祉・商工連携～

### 社会福祉法人「いぶき福祉会」が斬新なモノづくりプロジェクトに参画 ～岐阜県とメイド・イン・ジャパン・プロジェクト(株)の連携事業～

県では、県内モノづくり産業の活性化を目的に、メイド・イン・ジャパン・プロジェクト(株) [通称：MIJP] と連携し、首都圏テストマーケティングや販路開拓をはじめ、デザイナーやプロデューサーとのネットワークを活用した新たなビジネスモデルの創出を推進しています。

この度、同社との連携事業を通じ、県内の社会福祉法人「いぶき福祉会」が、新概念による生活雑貨のモノづくりを目指す「PEOPLE DESIGN (ヒール・デザイン) 産地活性化プロジェクト」に参画し、スツール(簡易型の椅子)の生産に携わることが決定しましたのでお知らせします。

本プロジェクトは、誰もが使いやすい商品だけでなく、ファッションやデザインの視点からも優れた商品を開発するとともに、モノづくりに関わる障がい者雇用を創出することを趣旨とした取り組みです。

県では、今年度、新たな政策テーマとして、モノづくりや商品販売支援の分野から福祉の向上に貢献することを目的とした「福祉・商工連携」の推進を提唱しており、本事業もその一環と位置づけ支援を図ります。

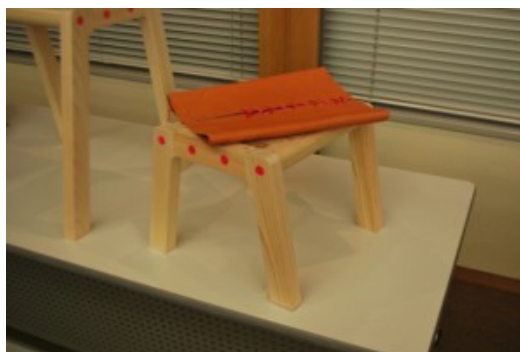
記

## 1 新商品の概要

### (1) 開発商品

スツール(簡易型の椅子)

<特徴> 素材として、通常利用されない間伐材と食肉用の豚皮の2つの副産物を使用しているのが特徴。最終組立は消費者が行うことで、作り手と買い手の一体感を生む仕掛けもある。



## (2) 生産分担

- 豚皮の供給加工 : 山口産業株式会社 (東京都墨田区)  
間伐材の供給加工 : 岐阜県あるいは広島県内の木材加工メーカー (未定)  
細部工作・梱包 : 社会福祉法人いぶき福祉会

## (3) 市場展開スケジュール (予定)

- 平成22年度 試作品の検証・リファイン  
平成23年3月 本格生産開始  
3月～4月 都内セレクトショップでテストマーケティング  
6月 正式商品発表・本格販売開始

## (4) いぶき福祉会のプロジェクト参画に至る経緯

- 平成22年5月 テストマーケティング出展に関してMIJPと協議  
6月 MIJPより「PEOPLE DESIGN」プロジェクトへの参画を打診  
7月～ 試作品による作業内容の確認・調整  
10月末 「PEOPLE DESIGN」プロジェクトへの参画を決定

## 2 PEOPLE DESIGN 産地活性化プロジェクトの概要

### (1) 事業内容

- ・「PEOPLE DESIGN(ピープル・デザイン)」(※)をテーマに商品開発を実施。
- ・全国の産地で特徴あるモノづくりを行うメーカーが連携し丹念なモノづくりを実施。
- ・開発商品は東京ミッドタウンやマルイ系セレクトショップなどの有力小売店にて販売。海外展開も視野に入れたプロジェクトとして販路開拓を実施。

#### <PEOPLE DESIGN(ピープル・デザイン)とは>

ネクスタイド・エヴォリューションが提唱する新しい考え方で、おしゃれでカッコいいファッションアイテムを中心に、ハンディを補って使いやすくするだけでなく、ハンディを可能性と捉え、そこから新しい歓びを生み、人を動かす力となるデザインのこと。

現在ピープル・デザインは ー①第三者に対する配慮/共存/共生への気づきがある。②ハンディを解決する機能がある。③ファッション・デザインとして洗練されている。ー という3つのうち、2つ以上を満たすものを定義としている。

<http://www.nextide.net/peopledesign.html>

### (2) 趣 旨

- ・ファッションやデザインの視点から誰もが使いやすい商品を提供していくことを目的に、勢いのあるデザイナーや、有力ショップを巻き込み、全国の産地が連携したモノづくりを推進する。
- ・海外市場にも通用する商品そのもののメッセージ性の高さと、モノづくりを通して障がい者の雇用を創出する社会性の両立を目指している点が特徴。

### (3) 主な運営事業者

- ・(有)ネクスタイド・エヴォリューション [企画運営事業者]  
丸井グループ出身のプロデューサー須藤シンジ氏が設立し、代表を務める企画会社。  
ファッションやデザインの観点から、これまでの「福祉」の概念を変え、ハンディのある、なしに関わらず、人が自然と混ざり合っている社会をつくっていこうというソーシャル・プロジェクト。<http://www.nextide.net/>

(住 所) 東京都渋谷区神宮前 5-29-9-702

・メイド・イン・ジャパン・プロジェクト（株）〔協力流通事業者〕

日本のモノづくり文化を継承・発展させるために、地域の物産品や加工食品などの日本製商品を流通させ、作り手が潤う仕組みの再構築をビジョンに据える赤瀬浩成氏が代表を務める流通事業者。

店舗販売、インターネット販売、卸販売、展示会運営、営業代行、モノづくりコンサルなど、幅広い事業を通して日本製商品の「流通改革」を推進。

（住 所）東京都港区赤坂 9-6-30-112

・（株）W y z a r t（ワイザート）〔協力デザイン事業者〕

ライフスタイル家電ブランド「amadana（アマダナ）」に携わった元リアルフリートのエンジニア桂隆俊氏と、デザイナー中村直登氏により創設されたデザイン会社。ビジネス、デザイン、テクノロジーの融合による新たなブランドづくりを推進。

（住 所）東京都新宿区新宿 6-7-1-306

### 3 社会福祉法人いぶき福祉会について

#### （1）概 要

障害者に対し、障害の種別、程度に応じた適切な支援方針によって療育的な面を配慮しながら作業訓練を行い、集団における協調性を養い、社会の中で自立していけるように支援することを目的に1995年に設立

#### （2）施設の概要

○いぶき（岐阜市島新町5番9号）

- ・知的障害者通所授産施設（障害者社会就労センター）
- ・1995年4月1日開設
- ・定員35名

○第二いぶき（岐阜市出屋敷493番地）

- ・生活介護事業所
- ・1999年4月1日開設
- ・定員45名

#### （3）特色ある取り組み

##### ①「ねこの約束」ブランド授産商品の生産・販売

- ・常滑市の陶器メーカーが招き猫を焼くために製作したシリコンの型を活用し、飛騨産バターなどを使用した「招き猫マドレーヌ」を開発。地元デザイナーと連携し、「ねこの約束」のネーミングとロゴ・デザインでブランディング。さらに、同ブランドによる「かりんとう」も開発。
- ・22年4月より、ふるさと雇用再生基金による県の委託事業として、JR岐阜駅に隣接する複合商業施設「アクティブG」2階に専門ショップ「ねこの約束」を設置。
- ・インターネットショッピングモール楽天市場に県の委託事業としてオープンした県産品アンテナショップ「ぎふモノSHOP」等でも販売中。

##### ②ジ・カバー・ニッポンにおけるテストマーケティングへの参加

- ・県とMIJPが連携して実施しているテストマーケティング商品選考会に授産施設として初めて参加。草木染ハンカチ、手漉き紙アニマルブックカバーを出品。
- ・デザイン性に優れ、丁寧で品質の高いモノづくりが評価され、東京ミッドタウン「ジ・カバー・ニッポン」におけるテストマーケティング（11月1日～12月31日）に出展。